

# 博物館巡回講座

高知県内の博物館等職員による全9回の連続レクチャーを開催しております。  
ぜひお気軽にご参加ください。



吉井勇

## ⑦ 平成24年1月22日(日)

会場：高知県立文学館 1階ホール(高知県高知市丸ノ内1-1-20)

### 吉井勇と土佐

講師：香美市立吉井勇記念館 柳瀬美紀

「祇園歌人」・「漂泊の歌人」として、明治・大正・昭和の三代にわたり文学界で活躍をした吉井勇。勇にとって「人生再生の日々」として大きな意味を持った土佐での歳月にスポットを当て、勇の魅力に迫ります。

### 高知の文学の魅力

講師：高知県立文学館 北添尚子

風土と歴史に育まれた高知の文学は、古典から現代作品まで非常に多岐にわたっています。女性作家の活躍もめざましく、詩歌も優れた作品が残されています。あまり世に知られていない高知の文学の魅力をご紹介します。



高知県立文学館



寺田寅彦



絵金《花衣いろは縁起 鷲の段》  
赤岡町本町二区所蔵

文学



民俗

## ⑨ 平成24年3月10日(土)

会場：安芸市立書道美術館 2階和室  
(高知県安芸市土居953-1)

### 安芸のおひなさま

講師：安芸市立歴史民俗資料館 門田由紀

安芸市を中心とした、高知県東部の雛人形や雛祭りの風習などについてお話します。

### 絵画にみる節句

講師：高知県立美術館 後藤雅子

雛祭りや端午の節句などは、絵画作品の題材として描かれることもよくあります。季節感も楽しめる日本画の世界を中心にご紹介します。

美術

## ⑧ 平成24年2月18日(土)

会場：高知市立自由民権記念館 1階研修室  
(高知県高知市棧橋通4丁目14-3)

### 絵金が描いた地震

講師：絵金蔵 横田恵

絵金といえば、歌舞伎の絵を描いたことで知られていますが、実は安政の大地震を体験し、作品も残しています。これらの作品に描かれた幕末土佐の庶民たちの様子をご紹介します。

### 寺田寅彦と地震

講師：高知県立文学館 永橋禎子

「天災は忘れられたる頃来る」の言葉で有名な、物理学者・随筆家の寺田寅彦。防災教育の重要性を説いた寅彦と、地震についてお話しいたします。

各回とも

開場13:00 開演13:30(15:45終演予定)

参加費無料・先着順・定員50名程度

(申し込みは不要です。直接会場にお越しください)

【お問い合わせ】

こうちミュージアムネットワーク事務局(財団法人 高知県文化財団内)

781-8123 高知県高知市高須353-2 TEL:088-866-8006・088-866-8013

[http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/network/konet\\_home.html](http://www.kochi-bunkazaidan.or.jp/network/konet_home.html)